



亀山市男女共同参画情報誌 2021

ケロロ

意識を変える カエル



意識を変える→
カエル→カエルの歌声ケロロ
を新しい情報誌の名前に
しました。

協力 アクティブ亀山

亀山市では、男女共同参画の推進を目的として市民活動団体とともに様々な事業に取り組んでいます。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、男女共同参画連携映画祭は中止しましたが、男女共同参画週間での重点的な啓発活動や感染症対策を実施してのワーク・ライフ・バランス講演会開催など、男女共同参画を推進する歩みを止めることなく、活動しました。今後も、「共につくろう男女が生き生き輝くまち かめやま」を目指し、啓発活動等に取り組んでいきます。

2020年度の主な取り組み紹介

☆男女共同参画週間の取り組み

令和2年6月23日から29日の男女共同参画推進週間中、市役所・関支所・加太出張所・総合保健福祉センターあいあいでののぼり旗の設置や啓発パネルの展示、啓発グッズ作成を行いました。また、市民活動団体と連携し、情報誌ケロロを発行しました。



☆ワーク・ライフ・バランス推進週間の取り組み

働く人の「仕事」と、育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方を推進するため、令和2年11月7日から23日までを「亀山市ワーク・ライフ・バランス推進週間」と設定し、働きやすい職場環境づくりに取り組む市内企業等6社を表彰し、講演会を開催しました。また、11月15日には、個人や家族等で充実した余暇を過ごしていただけるよう、市内運動施設・文化施設の無料開放を実施しました。



☆「日本女性会議 2020 in あいち刈谷」への参加

日本女性会議は、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みや課題の解決策を探るとともに、参加者相互のネットワーク化を図ることを目的とした全国規模の会議です。令和2年11月13日から15日に行われた日本女性会議には、本市から亀山市男女共同参画普及啓発団体「アクティブ亀山」メンバーがオンラインで参加しました。

令和3年度は、令和3年10月22日（金）～24日（日）に山梨県甲府市を会場に「日本女性会議 in 甲府」が開催されます。



☆人権週間の取り組み

令和2年12月4日から10日の人権週間中には、ケーブルテレビでの人権教育・人権啓発のPRをはじめ、第16回ヒューマンフェスタ in 亀山を開催しました。ヒューマンフェスタは、会場を4つに分散し、インターネット会議システムを用いたリモート講演会と、会場ごとに参加者交流会を行いました。様々な立場の方が多角的な視点で意見を交わす場となり、人権意識の啓発につなげることができました。



☆第4次亀山市男女共同参画基本計画の策定に向けて

平成29年度に策定した第3次亀山市男女共同参画基本計画が、令和3年度末で期間満了となることから、現在、第4次亀山市男女共同参画基本計画の策定に取り組んでいます。

令和2年夏には、無作為に抽出した市民1,200人の方々、市内企業200社に男女共同参画推進にかかるアンケート調査を実施しました。ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

ご案内 三重県内男女共同参画連携映画祭 2021

ぜひ
ご覧ください!!

映画「最高の人生の見つけ方」

- ◎ 場 所：亀山市文化会館大ホール
- ◎ 開催日：令和3年6月13日（日）
- ◎ 開 場：12時30分
- ◎ 開 演：13時～
- ◎ 定 員：450名

中止になりました

- ※ 入場無料 ※ 整理券必要（5月14日から希望者に配布）
- ※ 整理券をお持ちの方でも、定員に達した場合、入場できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 整理券配布場所
亀山市役所窓口案内、関支所文化共生グループ（土日祝は休み）
亀山市文化会館など
- ※ 無料託児あり 先着10名（要予約）

あらすじ

家庭のために生きてきた幸枝と、会社のために生きてきたマ子。全く違う世界に暮らしてきた2人が偶然に出会い、自分たちの唯一の共通点は余命宣告を受けたことだと知る。主婦業と仕事以外に何もやりたいことのない人生の虚しさに気づいた幸枝とマ子は、たまたま手にした12歳の少女の「死ぬまでにやりたいことリスト」を実行するという無謀な旅に出る。観たら未来が楽しく変わるチェンジングムービー。



© 2019 「最高の人生の見つけ方」製作委員会

この情報誌は、亀山市と市民活動団体「アクティブ亀山」とで連携して作成しております。
令和3年8月アクティブ亀山の解散に伴い、本情報誌ケロロは、今回をもちまして終了させていただきます。ご愛読いただきありがとうございました。

「共につくろう 男女が生き生き輝くまち かめやま」

男女共同参画とは・・・男女が性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮する機会が確保されることにより、自らの意思によって社会の様々な分野における活動に参画し、共に責任を担うこと。

☆アクティブ亀山の取り組み

昨年年頭に発生したコロナは、1年経っても衰えるどころかささまざまな変異株まで現れて、社会を混沌に陥れています。多くの活動が失われ、私たちアクティブ亀山も、これを機にじっくりと現状を振り返ってみる機会を得ました。その結果、この会を一旦解散し、また新しい時代に合った組織づくりを新しい人材に託すということになりました。長い年月親しんでくださった皆さまには心から御礼を申し上げます。亀山市の男女共同参画事業がさらなる発展をしていくことを祈念いたします。 アクティブ亀山代表 佐野孝子

ケロロ編集の思い出

広報誌名は、カエルの歌声から発想して「ケロロ」と命名しました。編集は全員で毎年1～3月に数回の会議を重ね、激論を交わして進めました。最も留意したのが、言うまでもなく用字用語の統一です。わずか4ページですが、1カ所の見落としや食い違いもないようにと、細心の注意を払っています。

私どものこの経験が、今後の男女共同参画活動発展のための、小さな一助になれば幸いです。

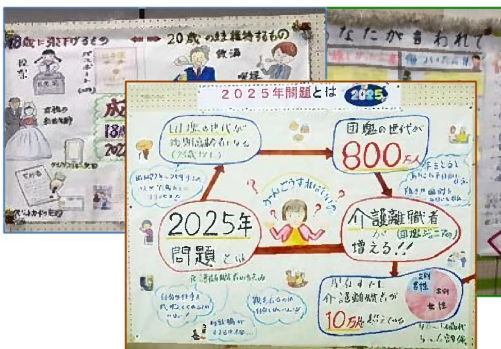


三重県内 男女共同参画連携映画祭参加

No.	年	映画名	入場人数
1	2007 (平成19年)	不参加	—
2	2008 (平成20年)	不参加	—
3	2009 (平成21年)	西の魔女が死んだ	233
4	2010 (平成22年)	ディアドクター	273
5	2011 (平成23年)	おとうと	457
6	2012 (平成24年)	オカンの嫁入り	621
7	2013 (平成25年)	60歳のラブレター	533
8	2014 (平成26年)	そして父になる	782
9	2015 (平成27年)	ぼくたちの家族	615
10	2016 (平成28年)	あん	758
11	2017 (平成29年)	ペコロスの母に会いに行く	564
12	2018 (平成30年)	湯を沸かすほどの熱い愛	583
13	2019 (令和元年)	美女と野獣 (実写版)	420
14	2020 (令和2年)	コロナ禍で上映中止	—

亀山市においては、第3回より毎年「男女がいきいきと生きるヒントを見つけてほしい」との願いで、映画祭を開催してきました。上映後にはアフタートークを行い、映画の感想や男女共同参画への活発な意見交換をしました。

ヒューマンフェスタへの参加



国際連合総会において12月10日が世界人権デーと決まり、この日を含む週間が人権週間とされました。人権週間には亀山市ではヒューマンフェスタを実施しています。

アクティブ亀山も毎年、人権に係わるテーマで参加しました。その年ごとに問題となる事柄をテーマ化し、図示して皆様に見てもらい、問題解決に導けるよう提案してきました。女性の就業問題 (M字カーブ)、LGBT、子供の貧困 (孤食)、2025年問題、18歳成人問題、言葉の持つ力 (人を傷つける言葉) など、私たちにも勉強になる重要な課題でした。

いきいき出前講座を開講

食育や音育、ストレッチや脳トレなどの講座を提供するとともに、男女共同参画社会推進への周知活動をしました。講座を通じていただいた皆さまからの温かいエールは、私たちの活動の大きな励みになりました。

平成27年度

3月17日 本町地区コミュニティセンター
7月15日 神辺地区コミュニティセンター

平成28年度

5月26日 野村地区コミュニティセンター
9月10日 御幸地区コミュニティセンター
11月15日 北東地区コミュニティセンター
11月19日 亀山老人保健福祉施設

平成29年度

5月25日 野村地区コミュニティセンター
1月19日 井田川南地区コミュニティセンター

平成30年度

5月12日 誓昌院
7月25日 神辺地区コミュニティセンター
11月7日 木崎地区集会所

令和元年度

6月12日 天神・和賀地区コミュニティセンター
8月28日 川崎地区コミュニティセンター

令和2年度

コロナ禍で中止

アクティブ亀山メンバーからの 皆さまへの最後のご挨拶

昭和 59 年～

平成 13 年～

平成 16 年～

平成 24 年～

有志で自主活動を開始 → 亀山市男女共同参画推進講座企画会議 → いどばたクラブ → アクティブ亀山

一見 八郎 さん



男女共同参画運動が浸透して、広く 202030 が口にされるようになり、身近な自治会連合会の役員・支部長・自治会長にも女性が登用されてきています。私は平成 25 年鈴木英敬三重県知事より一連の活動に対して感謝状をいただきました。

佐野 孝子 さん



いどばたクラブを改め、アクティブ亀山として再出発してからは、男女共同参画の活動に積極的に関わることになりました。特に「ケロロ」では、編集を通して、言葉の使い方・表現の仕方など、深い学びを得ることができました。

尾崎 末廣 さん



最初は軽い気持ちで参加しましたが、各種の活動を通して、自分が抱いていた社会構造の感覚と概念を見直す機会が得られました。特に男女共同参画の自作自演寸劇を発表したとき、内容が既に時代遅れであると痛感させられました。

國分 弘子 さん



「日本女性会議 2014 札幌」は素晴らしいかったです。意思決定を広げられる立場になることは楽しく、自分の能力に蓋をしてはいけなく、未来は私たちが変える、という女性の大きな躍動する力をひしひしと感ずることができました。

木原 しう さん



衆参両院には、各200人の速記士がいます。それでも官報の用字用語に狂いはありません。ケロロ編集でも、用字用語の統一に細心の注意を払いました。判断の難しい場面もありましたが、よい体験をしたと喜んでます。

草川 美幸 さん



「男女共同参画」「ヒューマンフェスタ」等の言葉さえ知らなかった私が、アクティブ亀山に参画し、さらに日本女性会議に参加したことで、LGBTや人権問題に深い関心を持つようになりました。これから学び続けていきます。

小林 智子 さん



活動の中でいろいろ勉強させていただきました。LGBTや在日の当事者の方々から生の声を聴く機会があり、人権や言葉の暴力について考えることができました。私も、普段の生活の中で気をつけていこうと思います。

田中 啓子 さん



「日本女性会議 2016 秋田」に参加して、社会のさまざまな課題を男女共同参画の視点でとらえることを学びました。それを機に、アクティブ亀山の一員になり、活発な意見交換をしたことで、地域課題への視野が広がりました。

谷川 博子 さん



男女共同参画連携映画祭が楽しみで、メンバーの一員となりました。映画はどれも素晴らしい作品でした。今後も映画を通して、男女共同参画を学ぶ機会を持ちたいので、映画祭が末永く続いていくことを願います。

丹羽 美紀代 さん



令和への改元直後からアクティブ亀山に参加しています。月 1 度の連絡会議、映画祭、いきいき講座、ワーク・ライフ・バランス、ヒューマンフェスタなど、楽しい活動ばかりでした。有意義な時間を持つことができ私自身の視野も広がりました。



長い間、皆さまに大変お世話になりました。ありがとうございます。

女性相談

夫・恋人からの暴力、夫婦間の問題など一人で悩まず、お電話ください。

日時 平日 8 時 30 分～17 時 15 分 (土日祝休み)

場所 総合保健福祉センター (あいあい) 2 階

子ども未来課子ども支援グループ

電話 0595-83-2425

■ 男女共同参画に関する情報、問合せ ■
亀山市生活文化部文化スポーツ課

文化共生グループ

電話 0595-96-1223

FAX 0595-96-2414

E-mail bunkakyosei@city.kameyama.mie.jp